

齋宮奉納新能

とき

2023年11月4日(土)

ところ

さいくう平安の杜

17:00開場 18:00開演

自由席 5,000円

詳細・購入は
こちら→



18:00 和泉流 狂言「柿山伏」 山伏…野村 又三郎/畑主…野村 信朗

18:15 天照大神…観世 喜正/姫…奥川 恒成/手力雄命…中所 宜夫/天照女命…石井 寛人

19:00 観世流 半能「絵馬」 勅使…矢野 昌平/笛…竹市 学/小鼓…大倉 脩士郎/大鼓…山本 寿弥/太鼓…井上 敬介

伊勢へと遣わされた勅使は節分(現在の大明日)の夜、齋宮(現在の竹神社あたり)にて晴れの白馬と雨の黒馬で翌年の晴雨を占う祭をする老男女に出逢いますが…



観世流

齋宮奉納新能

齋宮・竹神社ゆかりの地で繰り広げられる、
五穀豊穡への祈りの舞



能の演目「絵馬」は、現在の三重県明和町齋宮にある竹神社に縁があり、伊勢神宮に仕えた皇女・齋王の住まわれた歴史と由緒ある齋宮にて奉納新能を執り行います。

日時 雨天決行・荒天中止

二〇二三年 十一月四日(土)
二〇二四年 二月二日(金)

場所

三重県 明和町

さいくう平安の杜 正殿

十八時開始 5千円

(三重県多気郡明和町齋宮2800番地2773)

次第

十八時〜十八時十五分

狂言「柿山伏」(かきやまぶし)

十八時十五分〜十九時

半能「絵馬」(えま)

あらすじ

勅使が伊勢神宮に派遣されて齋宮に到着。そして節分の夜、神社に絵馬をかける行事を見ようと待っていると、日照りを占う白い絵馬と雨を占う黒い絵馬を持った老翁と姥がやってきます。

申込方法

下記QRより

お申し込みください。

